

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月13日

計画の名称	ふくしまの未普及対策等事業（一般事業）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	白河市,磐梯町												
計画の目標	1. 下水道を整備することにより、美しい水環境のさらなる向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	348	A	348	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H30末	中間目標値 R2末	最終目標値 R3末
1	1. 対象自治体における下水道人口普及率を 49.3%（H30末）から 52.7%（R3末）に増加。 1. 行政人口のうち下水道処理可能な人口の割合。 下水道処理人口普及率（%） = （対象自治体の下水道処理可能人口（人）） / （対象自治体内の住民基本台帳人口（人））	49%	51%	52%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	白河市	直接	白河市	管渠(汚水)	新設	2-A-5 白河市の面整備	整備区域 A=111.3ha	白河市						296	-	
	A07-002	下水道	一般	白河市	直接	白河市	管渠(汚水)	新設	2-A-6 白河市の幹線管渠整備	管渠 L=1,993m	白河市							41	-
	A07-003	下水道	一般	磐梯町	直接	磐梯町	管渠(汚水)	新設	2-A-32 磐梯町の面整備	整備区域 A=2.8ha	磐梯町							11	-
											小計							348	
												合計							348

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

福島県において評価を実施する。

事後評価の実施時期

令和5年度

公表の方法

福島県ホームページによる公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道の整備について、目標の普及率を概ね達成するとともに、対象水域の環境基準も遵守しており、水環境の向上が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

下水道の整備について、引き続き整備促進に努めていく。

